

日本台湾交流協会事業月間報告

4月	内容	場所
1日	日本語専門家派遣事業（輔英科技大学）	高雄市（輔英科技大学）
7日	第3回日台経済パートナーシップ委員会	オンライン
8日、15日、29日	日本語講座（坂本日本語専門家）	高雄市（高雄市議会）
11日	令和3年度日本台湾交流協会表彰式	東京本部
13日	領事出張サービス	台中市
14～21日	「恋する瀬戸内」写真展（後援名義）	台北市（当所文化ホール）
16日	日本語専門家派遣事業（沙鹿工業高校）	台北市（沙鹿工業高校）
18日	修論・博論執筆のための訪日経費助成事業・成果発表会	台北市（台北事務所）
21日	領事出張サービス	台南市
22日	台湾日本研究院・日台新関係50周年記念国際フォーラム（学術イベント助成）	台北市（政治大学）
27日	台湾アジア交流基金会主催防災フォーラムのランドテーブル（村嶋広報文化部長がパネリスト出席）	台北市（南港展覽館二館）
27日	日本語専門家派遣事業（嘉南薬理大学）	オンライン（嘉南薬理大学）
30日	文藻外語大学日本語文学科・社団法人台湾応用日語学会共催「2022年応用日本語国際シンポジウム」（名義）	オンライン（文藻外語大学）

日本語専門家派遣事業（沙鹿工業高校）

4月16日、当協会台北事務所日本語専門家及び2名の日本語パートナーズが沙鹿工業高校（台中市）にて茶道講座を実施しました。講座には、23名の高校生のほか、竹林小学校ボーイスカウトの小学生も参加しました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実際にお茶を飲むことはできませんでしたが、茶道の所作を一つ一つ学びながら、日本の文化について理解を深められたようです。

